

市民ボランティア講師登録希望者〔募集要項〕

1 事業の趣旨

大阪市では、ボランティア活動に意欲があり、仕事や趣味、市民活動で培ったさまざまな分野の専門的知識・経験・技術を持つ方に『市民ボランティア講師』としてご登録をいただき、「生涯学習ルーム」や学習センター、市民グループや地域の団体・サークルのみなさんにご紹介し、学びを通じた仲間づくり・地域づくりの場で活躍していただいております（現在 443 名、約 240 科目）。

このたび、令和4年度の新規登録希望者を募集します。



2 応募条件 ※以下の条件を全て満たす方

- ・大阪市内在住または在勤の方で、令和3年4月1日現在20歳以上の方。
- ・仕事や趣味、市民活動等で培ったさまざまな知識・技術・技能を持ち、指導実績のある方。もしくは、各種師範免許・資格等を持ち、指導経験のある方。（共に、現在も継続して指導されている方。）
- ・ボランティア活動に意欲があり、年間を通して依頼に応じて活動できる方。
- ・審査通過後に行う登録前研修すべてに参加できる方。

3 募集する指導分野とジャンル

主な登録分野

- 【社会教育・福祉・まちづくり】
- 【文化・芸術・趣味・教養】
- 【スポーツ・レクリエーション・保健・健康】
- 【環境・災害・安全】
- 【人権平和・国際理解・男女共同参画】
- 【子ども・教育】
- 【情報・科学技術】
- 【ビジネス経済・職業・暮らし・消費者】

主な登録ジャンル

- 教育・福祉・人権、生き方・コミュニケーションほか
- 歴史・地域・国際文化、文芸・文学、語学、美術、工芸、音楽、趣味・娯楽ほか
- スポーツ、レクリエーション・野外活動、美容・健康、舞踊・ダンスほか
- 安全・防災、自然・科学・環境ほか
- 歴史・地域・国際ほか
- 教育・福祉・人権、音楽、語学、スポーツほか
- パソコン・メディアほか
- 現代社会、職業技術・資格ほか

主な登録科目

主な登録科目については『令和3年度大阪市生涯学習インストラクターバンク 市民ボランティア講師名簿』を参照ください。

※「インストラクターバンク」で検索すると、大阪市立生涯学習センターホームページ（<https://osakademanabu.com/about/instructor>）【インストラクターバンク】のページがご覧いただけます。

事業の内容や『市民ボランティア講師名簿』を掲載しておりますので、登録分野や科目・指導内容などを参照ください。また、『市民ボランティア講師名簿』の冊子は、総合生涯学習センター・難波市民学習センター・阿倍野市民学習センターにてお配りしています。

※応募・登録については1人につき1科目です。

※趣味・教養の分野にとどまらず、まちづくりや生涯学習グループの育成につながるもの、子ども向け・親子向けや世代間交流に役立つ指導内容を歓迎します。

※政治活動、宗教活動、営利活動はできません。

4 説明会

応募にあたって、事業の概要、応募・登録の手順についての説明会を開催いたします。

※参加は任意です。さまざまな疑問・質問にお答えいたしますので、ご興味のある方は事前に参加希望の旨ご連絡いただき、下記①～②のいずれかにご参加ください。

※参加の有無は審査の可否には関係しません。

《日時》 令和3年7月10日(土) ①10:00～11:00 ②14:00～15:00

《場所》 大阪市立総合生涯学習センター (大阪市北区梅田・大阪駅前第2ビル5階)

5 応募方法

応募用紙(エントリーシート含む)に記入の上、総合生涯学習センターの受付窓口へ持参のうえご提出ください。

※来館が難しい場合は電話等でご相談ください。

※応募書類は、総合生涯学習センター、市民学習センター(阿倍野、難波)の窓口で配布しています。

また、総合生涯学習センターのホームページ【インストラクターバンク】

(<https://osakademanabu.com/about/intra/>)からもダウンロードできます。

※提出された応募書類は、可否の結果に関わらずお返しいたしません。

※応募書類に記載された個人情報は、大阪市生涯学習インストラクターバンクの審査事務に必要な場合のみ使用し、必要がなくなった時点で適切に破棄します。

6 応募期間

令和3年7月1日(木)～7月31日(土)

※受付時間(月)～(土) 9:30～20:30 / (日)祝 9:30～16:00 ※第1・3月曜日(7/5,19)は休館日

～休館日・応募書類受付時間にご注意ください・新型コロナウイルス感染状況により

開館時間に変更になる可能性があります～

7 登録までのスケジュール

7月10日(土) 説明会

↓

7月31日(土) 応募締切

↓

8月 書類審査

↓

9月中旬 審査結果の通知

↓

10月～1月 登録前研修(すべての研修を受講・修了していただきます。)

↓

令和4年4月～ 登録



8 審査

生涯学習やボランティア等を専門とする有識者による会議にて、応募書類に記入された内容を総合的に判断し、審査結果を通知いたします。

※応募書類の記載事項にはもれがないようご記入ください。

記入もれがあると審査できない場合があります。

9 登録前研修

審査通過者には、【市民ボランティア講師】としての活動について理解を深めていただくために、登録前研修を受講いただきます。

研修をすべて受講・修了された方のみ、インストラクターバンクに登録となります。

※研修の日程は次の表の通りです。詳しい研修内容は審査結果の通知とともに郵送でお送りいたします。
すべての研修に参加できるよう、必ず日程を空けておいてください。

回	日 時	会 場	講 座 内 容 (予定)
1	10:00~12:00	総合生涯学習センター	「大阪市生涯学習インストラクターバンク事業」について
2	13:00~15:30		大阪市の生涯学習 事務連絡
3	10:00~12:00	総合生涯学習センター	検討中
4	13:30~15:30		検討中
5	11月~1月の半日	総合生涯学習センター 他	一日体験講座（各登録科目で）

10 バンク登録

登録期間は、令和4年4月1日~令和5年3月31日の1年間です。

（登録期間後も継続を希望される場合は、別途登録更新手続きが必要になります。）

登録には、登録料（年間500円程度：非営利有償活動団体保険加入費、通信費）が必要となります。

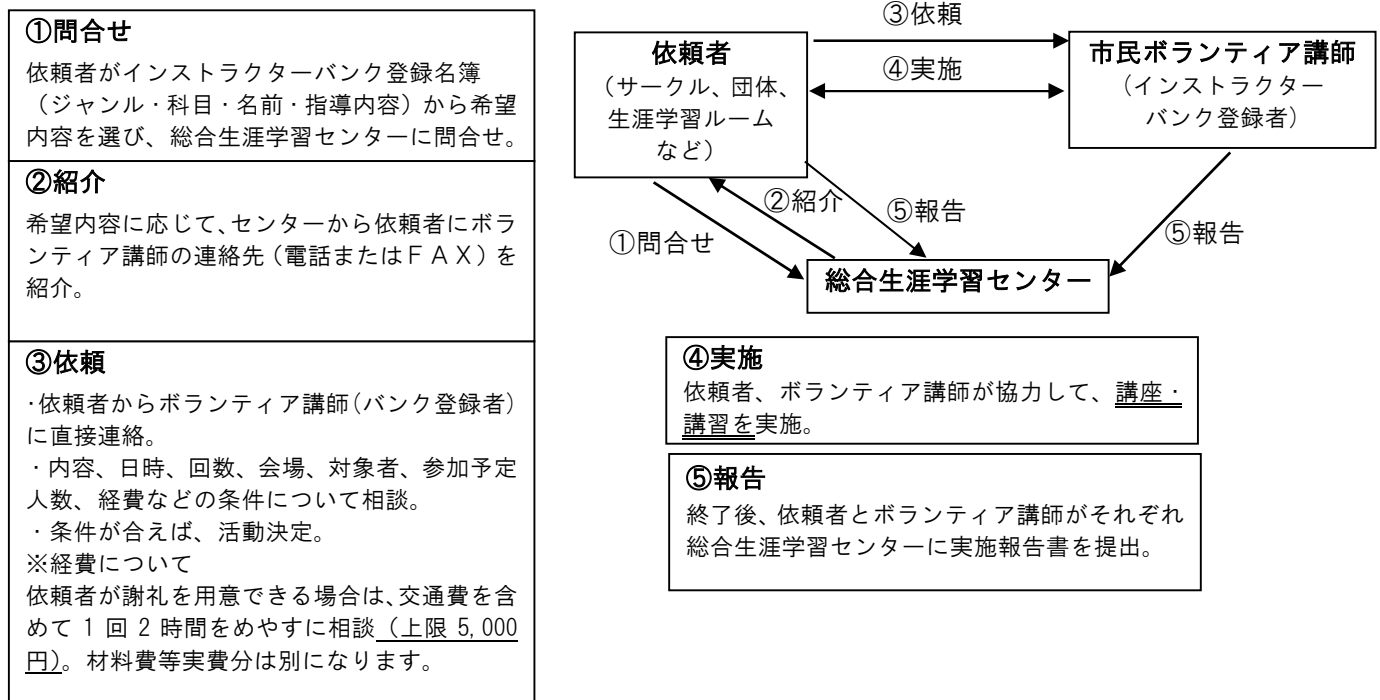
11 登録者名簿

登録者名簿（ジャンル・科目・名前・指導内容等を掲載）を作成し、市内生涯学習関連施設、区役所や希望する市民グループ・団体などに配布するとともに、総合生涯学習センターのホームページに掲載します。生涯学習の担当職員が紹介業務や事業企画に活用します。

12 登録後研修

登録後は登録者の相互交流や、生涯学習に関する知識を深めていただき、市民ボランティア講師としてスキルアップをはかるため、適宜研修を実施します。

【大阪市生涯学習インストラクターバンク事業の流れ】



ご応募・問合せ

大阪市立総合生涯学習センター 企画推進課
(生涯学習インストラクターバンク事務局)
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階
電話06-6345-5004 FAX06-6345-5019

応募書類受付時間

平日・土曜日：午前9時30分～午後8時30分
日曜・祝日：午前9時30分～午後4時
休館日：毎月第1・3月曜日(7/5,19)

交通

Osaka Metro

四つ橋線・西梅田駅、御堂筋線・梅田駅、
谷町線・東梅田駅

J R

大阪駅、東西線・北新地駅

阪急・阪神

大阪梅田駅



新型コロナウイルス等感染症予防対策の一環と致しまして、以下にご協力ください。
・来館時にアルコール消毒など手洗いにご協力ください ・マスクを着用ください
・発熱や風邪のような症状のある方につきましては来館をお控えください
新型コロナウイルス感染症拡大状況によりましては、開館時間が変更になる場合があります。
また募集を中止または延期とさせていただきます場合がございます。

-----【お申込みにあたり参考までに】-----

★大阪市生涯学習インストラクターは「市民ボランティア講師」です★

大阪市生涯学習インストラクターバンクは、市民の主体的な生涯学習活動を促進することを目的としています。依頼者の要望に応じた講座をともに考え、企画し、実施していただくものであるということをご理解ください。

謝礼基準はあくまで上限額であり、謝礼については依頼者との相談が基本になります。

大阪市生涯学習インストラクターとしての活動は、登録者の職業活動の手段ではなく、ボランティア活動であることにご留意ください。

★生涯学習活動は市民（学習者）が主体です★

生涯学習活動は、市民（学習者）が主体です。

指導内容については、市民の主体的な生涯学習活動を促進するという視点を盛り込んでください。

また、指導内容は、学習者側の立場に立って、わかりやすく、関心の持てる内容を考えてください。学習ニーズに対して臨機応変に対応できることが大切であり、特定の教材の使用を前提とすることなどは望ましくありません。代用できるものを活用するなどの工夫をこらすことも必要です。

なお、本事業は、グループでの活動を前提としていますので、個人指導のみの内容は除きます。

★市民が安心して学習できることが大切です★

大阪市生涯学習インストラクターバンクは、すでに豊かな指導経験のある方を講師として市民に紹介するものです。指導歴としては、職業上の経験のほか、一般市民に対する、集団（グループ活動）への指導経験があることが望ましいです。

※《望ましい水準》

- ・現在継続して概ね3年以上（月2回以上）の指導歴があること
- ・団体・グループへの指導経験があること
- ・複数個所での指導経験があること

※また、近年「こころ、心理」や「からだ、健康」などに関わる内容の応募が増えてきています。

これらをはじめ、市民の生命・身体・安全などにかかわる内容については、より厳しい審査となります。